

2022年6月29日

報道関係各位

ディー・ティー・ホールディングス株式会社
企画管理部

2021年度（第10期）の業績について

本日、ディー・ティー・ホールディングス株式会社の本社（山形市）にて第10回定株主総会が開催されました。下記のとおり報告および決議されましたので、お知らせ致します。

記

《 事業の経過および成果 》

当連結会計年度におけるわが国経済は、昨年度来の半導体や電子部品の供給不足、および新型コロナウイルス感染症による影響から徐々に回復の兆しがあったものの、ロシアのウクライナ侵攻による原油・天然ガスなどのエネルギー価格高騰、更には小麦をはじめとする諸物価の値上げが続出し、当社グループにとって厳しい環境が続きました。

そのような状況下、グループ傘下の各企業は夫々の施策により、売上高の維持向上や業務効率の改善を実施し、事業の健全化を図って参りました。

その結果、以下の事業経過および成果となりました。

【物流関連事業】（主要子会社第一貨物株式会社の業績）

物流関連事業の主力事業である当期の貨物自動車運送事業は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、ワクチン接種等の政策により経済活動の回復に期待が高まったものの、変異株の感染拡大が再び人・物の動きを抑制しました。国内貨物総輸送量は消費・生産関連貨物が堅調に推移した一方で建設関連貨物がマイナスに転じ、通年でもコロナ禍前の水準回復には至らない状況となりました。

そのような環境下において根本的なコスト構造の変換を図るべく、長年の外部依存体質から脱却するため外部への業務委託を自社で遂行する内製化を推進し業務の構造改革を行い、社員の採用競争力を強化して外注費を削減していく自社化の進展に全社を挙げて注力しました。

主力事業である特別積み合わせ事業におきましては、輸送量低迷等により苦戦する状況が続きましたが、収入確保のため新規および既存顧客からの拡販等積極的な営業活動に取り組みました結果、営業収入は前期を大きく上回りました。

一方、構造改革を図るために不可欠な外注費および冗費の削減に徹底して取り組んだ

効果が着実に表れましたものの、収支に直結する軽油価格が前年度から大幅に上昇し高値で推移したため、予測を遥かに超えるものとなり、遺憾ながら収支を圧迫しました。

ロジスティクス事業におきましては、所謂巣籠り需要が大口顧客の業績に好影響を及ぼし、それに後押しされる形で取引が好調に推移したことにより、売上げは前期を上回りました。

その結果、全事業業績は、売上高 727 億 35 百万円（前期比 103.0%）、経常利益 7 億 81 百万円（前期比 717.2%）、当期純利益 122 億 10 百万円（前期比 1,160.8%）となりました。

【自動車販売事業】（主要子会社太平興業株式会社の業績）

自動車販売事業の主力事業である当期のトラック・バス分野は、車両販売部門は半導体等の供給不足によるメーカーの大幅減産により新車販売台数が減少、売上高、売上利益共に落とす結果となりました。一方部品部門や整備部門は厳しい環境の中、取組みを進めてきた「行動プロセスの徹底」により営業活動の質と量のアップを図り、前年を超える業績を確保することができました。

また営業費については、顧客訪問や出張等の活動が戻ったことに加え、減産による納期遅延に伴う顧客対応等で経費が増加し、増額となりました。

その結果、全事業業績は、売上高 262 億 22 百万円（前期比 98.6%）、経常利益 2 億 80 百万円（前期比 89.9%）、当期純利益 1 億 49 百万円（前期比 74.3%）となりました。

《 2022 年 3 月期決算 連結 》

	金額	前期比
営業収益	106,866 百万円	103.1%
営業利益	1,511 百万円	138.6%
経常利益	1,331 百万円	152.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	10,550 百万円	735.8%
配当金	10 円/株	—

《 役員の地位および担当 》

2022年6月29日をもって任期満了に伴い、取締役1名が退任し、取締役7名が重任されました。また監査役が1名辞任し、新たに監査役1名が選任されました。地位および担当は次のとおりとなりました。

氏名	地位および担当	備考
武藤 幸規	代表取締役社長（代表取締役会長兼務）	重任
米田 総一郎	取締役 経理財務部担当 兼 経理財務部長	重任
平岡 裕	取締役 事業開発部担当	重任
小原 雄大	取締役 企画管理部担当	重任
藤井 俊昭	取締役 総務部担当 兼 経理財務部副担当	重任
大沼 八右衛門	取締役（社外取締役）	重任
角田 マリ	取締役（社外取締役）	重任
佐藤 徹	常勤監査役（社外監査役）	
川島 時夫	監査役（社外監査役）	
中田 信哉	監査役（社外監査役）	新任

退任しました取締役は、次のとおりです。

氏名	旧
五十嵐 淳雄	取締役（非常勤）

辞任しました監査役は、次のとおりです。

氏名	旧
中桐 俊	監査役（非常勤）

《 主要子会社 第一貨物株式会社 の役員の地位および担当 》

2022年6月28日をもって、取締役3名および監査役1名が辞任し、新たに取締役4名および監査役1名が選任されました。地位および担当は次のとおりとなりました。

氏名	地位および担当	備考
武藤 幸規	代表取締役会長	
米田 総一郎	代表取締役社長	
仲島 順	常務取締役 営業本部長 業務第一部・業務第二部・営業第一部担当	
庄司 啓司	常務取締役 営業副本部長 営業第二部担当	
横尾 新一	常務取締役 東京支社長	
松田 伸三	常務取締役 管理本部長 総務部・人事部・経理部・施設車両部・安全管理部担当	
小原 雄大	常務取締役 経営企画本部長 経営企画室長 兼 国際事業部長 兼 上海駐在員事務所長、情報システム室担当	
遠藤 誠	取締役 山形支社長	
今野 徹	取締役 北関東支社長	
仁科 秀樹	取締役 人事部長	
鍋谷 雅彦	取締役 名古屋支社長	新任
松田 俊広	取締役 業務第一部長	新任
泉川 栄光	取締役 営業第一部長	新任
高宮 睦哉	取締役 業務第二部長	新任
佐藤 徹	常勤監査役	
川島 時夫	監査役（非常勤）	
中田 信哉	監査役（非常勤）	新任

辞任しました取締役および監査役は、次のとおりです。

氏名	旧
岸 仁	取締役（非常勤）
吉田 郁雄	取締役（非常勤）
工藤 隆雄	取締役（非常勤）
中桐 俊	監査役（非常勤）

《 主要子会社 太平興業株式会社 の役員の地位および担当 》

2022年6月24日をもって、監査役1名が辞任し、新たに監査役1名が選任されました。地位および担当は次のとおりとなりました。

氏名	地位および担当	備考
武藤 幸規	代表取締役会長	
平岡 裕	代表取締役社長	
藤井 俊昭	常務取締役 管理本部長	
藁谷 昌弘	常務取締役 営業本部長	
米田 総一郎	取締役（非常勤）	
小原 雄大	取締役（非常勤）	
佐藤 潤一	取締役 新潟下越地区統括部長 兼 新潟上越・中越地区統括部長	
岡本 充生	取締役 新潟支店長 兼 佐渡出張所長	
古瀬 公雄	取締役 秋田地区・山形地区統括部長	
長與 俊雄	常勤監査役	
川島 時夫	監査役（非常勤）	
中田 信哉	監査役（非常勤）	新任

辞任しました取締役は、次のとおりです。


氏名	旧
中桐 俊	監査役（非常勤）

《 主要子会社 DT 商事株式会社 の役員の地位および担当 》

氏名	地位および担当	備考
武藤 幸規	代表取締役会長	
平岡 裕	代表取締役社長 統括部担当、統括部長	
米田 総一郎	取締役	
藤井 俊昭	取締役 総務部担当	
藁谷 昌弘	取締役 海外営業部・国内営業部担当	
長與 俊雄	監査役	

以上

お問い合わせ先

 **ディー・ティー・ホールディングス**

山形県山形市諏訪町二丁目1番20号

Tel. 023-624-7101 Fax. 023-624-7102

【担当窓口】 企画管理部